

## 第49回全国高等学校選抜バドミントン大会 北信越予選会 実施要項

1. 主催 (公財)日本バドミントン協会・全国高等学校体育連盟
2. 共催 北信越高等学校体育連盟
3. 後援 北國新聞社
4. 主管 石川県バドミントン協会・石川県高等学校体育連盟バドミントン専門部
5. 期日 令和3年1月22日(金)・23日(土)・24日(日)
6. 会場 いしかわ総合スポーツセンター  
石川県金沢市稚日野町北222 TEL 076-268-2222
7. 競技種目 (1)学校対抗 男・女 各団体戦  
(2)個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
8. 日程  
1月22日(金) 8時30分 専門委員長会議(応接室)  
8時30分 公式練習  
10時00分 監督会議(会議室)  
10時30分 開始式・諸注意(いしかわ総合SC)  
11時00分 競技開始(学校対抗の部1回戦~準決勝)  
1月23日(土) 9時00分 競技開始(学校対抗決勝・3位決定戦  
必要があれば代表決定戦  
個人対抗の部ダブルス1回戦~決勝)  
1月24日(日) 9時00分 競技開始(個人対抗の部  
(シングルス1回戦~決勝)
9. 競技規則 (1)令和2年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、公認審判員規程並びに大会運営規程による。
10. 競技方法 (1)学校対抗(学校対抗戦)  
①トーナメント戦方式による。必要に応じて第2・第3代表決定戦を行う  
②2複3単で行い、試合順序は複1・複2・単1・単2・単3の順で実施する。なお、単1出場者以外は、複と単を兼ねて出場できる。  
③1対抗戦は3マッチ先取とする。  
(2)個人対抗(個人戦)  
①シングルスおよびダブルスを行う。(単・複は兼ねて出場できる。)  
②トーナメント戦方式による。必要に応じて第2・第3代表決定戦を行う  
③選手の変更は、いかなる場合も認めない。
11. 引率・監督 (1)引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。  
(2)監督・コーチは校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
  
但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
12. 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒で、都道府県高等学校体育連盟に加盟し、本大会への参加資格を得た者とする。  
(2)監督・コーチ・選手・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に令和2年度の登録を完了した者とする。  
(3)  
①年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。(但し、同一学年での出場は、1回限りとする。)  
②特例として①に定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。  
(4)チーム編成において、全日制・定時制・通信制・単位制課程の生徒による混成は認めない。  
(5)転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。

- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高体連会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例
- ① 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たし、かつ各県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- ② 上記(3)①の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。尚、大会参加資格の別途に定める規定については〔全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途に定める規定〕に準ずる。

### 13. 参加制限

- (1) 学校対抗(団体戦)
- ① 参加チーム数：各県男子・女子それぞれ2チーム
- ② チームの編成：監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名。但し、外国人留学生の選手は、2名以内とし、出場できる試合は、シングルス・ダブルスに関わらず、1対抗戦につき1試合だけとする。(同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。また選手が5名を欠いた場合はチームとして認めない。)
- (2) 個人対抗(個人戦)
- ① 参加数：各県男子・女子それぞれ単3名・複3組(開催県は単4名・複4組)
- ② ダブルスの編成は、同一校選手による。(監督は1名とする。ただし、同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。)
- (3) マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。

### 14. 参加申込

- (1) 申込方法：所定の申込用紙により各県高等学校体育連盟の専門部長(委員長)が一括して書留便で申し込むこと。
- (2) 申込場所：大会事務局  
〒920-1393 石川県金沢市末町10  
金沢学院高等学校高等学校 横山 康博 宛  
TEL 076-229-1180 FAX 076-229-3484
- データ送信場先  
〒921-8151 石川県金沢市窪6-218  
石川県立金沢錦丘高等学校内 バド事務局 小原 一顕 宛  
TEL 076-241-8341  
メールアドレス：k\_ohara@ishikawa-c.ed.jp
- (3) 申込締切：令和3年1月8日(金) 必着

### 15. 参加料

- (1) 参加料：学校対抗：1チーム 20,000円  
個人対抗：1人1種目 2,000円
- (2) 納入方法：参加申し込みと同時に、各県で一括して下記の口座に振り込むこと。
- 指定銀行 北國銀行 大桑橋支店  
口座名義 北信越バド大会事務局 横山 康博  
口座番号 普通 24144

### 16. 表彰

各種目とも優勝・次勝・第2代表・第3代表にそれぞれ賞状を授与する。ならびに学校対抗優勝校に北信越高等学校体育連盟優勝旗を授与する。(優勝旗は持ち回り)

### 17. 宿泊

宿泊を希望する学校は、同封の申込用紙に必要事項を記入のうえ、メール、郵送もしくはFAXにて、下記の場所へ申し込むこと。

宿泊料 1泊2食 6,500円(税込)【Go To トラベルキャンペーン適用】  
※Go To トラベルの変更により見直しもあります。

〒920-0919 石川県金沢市南町2番1号 北國新聞会館12階  
北國観光株式会社 全国高等学校選抜バドミントン大会 北信越予選会 係 宛  
TEL 076-263-3565 FAX 076-260-3448  
メール hyuga@hokkokukanko.co.jp

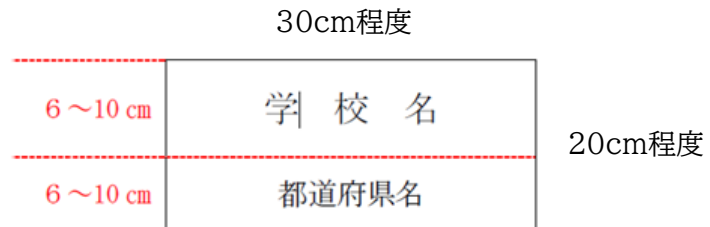
### 8. その他

- (1) 服装は
- ① 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合、(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。

- ②上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

【上段：学校名、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする)



- (2) 監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は所定の用紙に記入し、監督会議開始までに大会事務局へ提出すること。
- (3) 組合せは専門委員長会議で行う。
- (4) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒のすべての行動について責任を負うものとする。
- (5) 参加する生徒の競技中の疾病及び、障害等の応急処置(医師による経費は、個人負担)は、主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

●今大会は**無観客**にて、大会を開催いたします。

**大会に出場しない生徒及び保護者等は会場に入ることにはできません。**

※以下の感染防止対策に関する注意事項を遵守してください。

☆参加者（監督・引率責任者・選手・大会役員等）に求める感染拡大防止のための措置

① 次の場合は自主的に参加を見合わせること。

（大会当日は体調について記載した書面（健康チェック表）を提出していただきます）

ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② マスクを持参すること。

（受付時や着替え時等の競技を行っていない時や会話をする時にマスクを着用すること。）

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

④ 他の参加者や役員等との距離（できるだけ1m以上）を確保すること。

⑤ 大きな声で会話、応援等をしないこと。※座席は移動せず、指定された場所で拍手のみ  
選手はプレー中に声を出すことは控えること。

⑥ 下駄箱の利用を禁止する（各自ビニール袋で自己管理等を行う）

⑦ 感染防止のために決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと。

⑧ 大会中に感染が疑われる場合は、所属する学校長及び大会本部に速やかに報告すること

⑨ 大会終了後2週間は、参加者の体調を把握すること。

2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合（疑いも含む）は、所属する引率責任者は速やかに所属する学校長及び大会本部（横山）に報告する。その後の対応は、学校長の指示に従う。また、濃厚接触者の有無等についても速やかに調査し、報告すること。

この大会は、**感染拡大（関係機関のガイドラインの変更）により中止になることもあります。**

※中止になった場合、参加料は返金致します。